

第70回日本臨床眼科学会

- 会期** 2016年11月3日(木・祝)～6日(日)
- 会場** 国立京都国際会館(〒606-0001 京都市左京区宝ヶ池 Tel. 075-705-1229)
グランドプリンスホテル京都(〒606-8505 京都市左京区宝ヶ池 Tel. 075-712-1111)
- 学会長** 小椋祐一郎(名古屋市立大学大学院医学研究科視覚科学)
- 副学会長** 湯口幹典(愛知県眼科医会)
- プログラム委員長** 門之園一明(横浜市立大学大学院医学研究科視覚再生外科学)
- テーマ** Ophthalmology for Tomorrow—明日への眼科学—
- 主管校** 名古屋市立大学大学院医学研究科視覚科学教室(〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1)
事務局長: 吉田宗徳 Tel. 052-853-8251 Fax. 052-841-9490
- プログラム(予定)**
- 特別講演1「臨床所見から考える網膜硝子体疾患の病態と治療」
演者: 池田恒彦(大阪医大)
座長: 山下英俊(山形大)
- 特別講演2「眼科手術のリスクマネジメント」
演者: 山川良治(久留米大)
座長: 根木 昭(神戸大 名誉教授)
- 招待講演
1. Glaucoma Research: Exciting Future Diagnostic and Therapeutic Prospects
演者: Peng T Khaw (Moorfields Eye Hospital and UCL Institute of Ophthalmology)
座長: 山本哲也(岐阜大)
 2. VEGF-A, A Key Mediator of Intraocular Neovascularization
演者: Napoleone Ferrara (University of California, San Diego)
座長: 石橋達朗(九州大)
- シンポジウム1 (World Retina Summit 2016) 「Age-related Macular Degeneration—Anti-VEGF and beyond」
オーガナイザー: Timothy Lai (The Chinese University of Hong Kong)・Fumio Shiraga (Okayama University)
「A molecular road to a therapy for Geographic Atrophy」Jayakrishna Ambati (University of Kentucky)
「Combination Therapy in the Management of Polypoidal Choroidal Vasculopathy」Timothy Lai (The Chinese University of Hong Kong)
「Choroidal Morphology in Eyes with Polypoidal Choroidal Vasculopathy」Won-Ki Lee (The Catholic University of Korea)
「Tissue plasminogen activator as anti-angiogenic agent」Tsutomu Yasukawa (Nagoya City University)
「Intravitreal Aflibercept Combined with PDT for Polypoidal Choroidal Vasculopathy」Shigeru Honda (Kobe University)
- シンポジウム2 (World Retina Summit 2016) 「Diabetic Retinopathy—From Pathogenesis to Management」
オーガナイザー: Jean-Francois Korobelnik (Bordeaux University Hospital)・Taiji Sakamoto (Kagoshima University)
「Management of Diabetic Macular Edema-Role of Corticosteroids」Adrian Koh (Camden Medical Centre)
「Anti-VEGF therapy for DME」Jean-Francois Korobelnik (Bordeaux University Hospital)
「Surgical Management of Diabetic Retinopathy」Motohiro Kamei (Aichi Medical University)
「Receptor-associated prorenin system in the pathogenesis of diabetic retinopathy」Susumu Ishida (Hokkaido University)
「Blood-Retina Barrier Breakdown in Pericyte-Free Vessels」Akiyoshi Uemura (Nagoya City University)
- シンポジウム3 (World Retina Summit 2016) 「Recent Advances in Fundus Imaging」

オーガナイザー：Sebastian Wolf (University Bern)・Shuichi Yamamoto (Chiba University)

「OCT-A in Diabetic Retinopathy」Sebastian Wolf (University Bern)

「OCT-A in Age-related Macular Degeneration and Polypoidal Choroidal Vasculopathy」Gemmy Cheung Chui Ming (Singapore National Eye Center)

「Fundus Imaging of Pathologic Myopia」Kyoko Ohno-Matsui (Tokyo Medical and Dental University)

「OCT Imaging of the Choroid in Macular Diseases」Tomohiro Iida (Tokyo Women's Medical University)

「Advancement in image analysis」Akio Oishi (Kyoto University/Bonn University)

シンポジウム 4 (World Retina Summit 2016) 「Cutting Edge of Vitreoretinal Surgery」

オーガナイザー：Pravin Dugel (Retinal Consultants of Arizona)・Kazuaki Kadosono (Yokohama City University SVR)

「Digitally Assisted Visualization and New Vitreo-Retinal Dissection Techniques」Pravin Dugel (Retinal Consultants of Arizona)

「TBA」Stanislao Rizzo (University of Florence)

「Applications of 3-Dimensional Printing Technology for Vitrectomy」Chi-chun Lai (Chang Gung Memorial Hospital)

「27 gauge Microincision Vitrectomy Surgery for Diabetic Traction Retinal Detachment」Young Hee Yoon (Asan Medical Center, University of Ulsan)

「The Efficacy of Microincision Phacovitrectomy and Tips for Success」Hiroshi Kunikata (Tohoku University)

「3D Visualization System with Heads-up Display for Ophthalmic Surgery」Takashi Kitaoka (Nagasaki University)

シンポジウム 5 「眼腫瘍診断の最前線—微量検体からわかること」

オーガナイザー：古田 実 (福島県医大)・林 暢紹 (須崎くろしお病院)

「眼腫瘍診療における細胞診の実際」吉川 洋 (九州大)

「生化学検査」松尾俊彦 (岡山大)

「ゲノム検査」上田俊一郎 (東京医大)

「フローサイトメトリ」加瀬 諭 (北海道大)

「PCR 検査」蕪城俊克 (東京大)

シンポジウム 6 「フェムトセカンドレーザーによる前眼部手術の進歩」

オーガナイザー：神谷和孝 (北里大)・柴 琢也 (東京慈恵医大)

「フェムトセカンドレーザーを用いた角膜移植手術」稗田 牧 (京都府医大)

「Small Incision Lenticule Extraction (SMILE)」宮本 武 (和歌山県医大・紀北分院)

「フェムトセカンドレーザーを用いた乱視矯正手術」宮田和典 (宮田眼科病院)

「フェムトセカンドレーザーを用いた白内障手術」ビッセン宮島弘子 (東京歯大・水道橋)

シンポジウム 7 「最新版・各種眼科検査を用いた QOL・QOV 評価へのアプローチ」

オーガナイザー：加藤 聡 (東京大)・国松志保 (東北大)

「QOL・QOV を評価するにあたっての視力・コントラスト感度検査の意義」根岸一乃 (慶應大)

「QOL・QOV を評価するにあたっての各種視野検査の意義」奥山幸子 (近畿大)

「視野検査・電気生理学検査を用いた網膜色素変性患者の QOL・QOV 評価」池田康博 (九州大)

「光干渉画像検査を用いた QOL/QOV 評価」国松志保 (東北大)

シンポジウム 8 「糖尿病黄斑浮腫に対する併用療法による治療戦略」

オーガナイザー：岸 章治 (群馬大)・北野滋彦 (女子医大・糖尿病)

「サイトカインから考える併用療法の展望」志村雅彦 (東京医大・八王子)

「硝子体からみた糖尿病黄斑浮腫の治療戦略」秋山英雄 (群馬大)

「糖尿病黄斑浮腫に対する抗 VEGF 薬と低侵襲レーザーの併用について」大越貴志子 (聖路加国際病院)

「虚血領域への光凝固併用による薬物療法の相乗効果」高村佳弘 (福井大)

「抗 VEGF 薬と副腎皮質ステロイドの併用療法的実際」杉本昌彦 (三重大)

- 「硝子体手術を基準とする併用療法」森實祐基（岡山大）
- シンポジウム 9 「眼科手術の選択と適応」
- オーガナイザー：平田 憲（林眼科病院）・中野 匡（東京慈恵医大）
- 「眼瞼下垂手術の選択と適応」江口秀一郎（江口眼科病院）
- 「角膜移植手術の選択と適応」小林 顕（金沢大）
- 「白内障手術の選択と適応」常岡 寛（慈恵医大）
- 「房水動態から見た緑内障眼圧下降手術」相原 一（東京大）
- 「網膜硝子体」鈴間 潔（京都大）
- シンポジウム 10 「緑内障 今どきの手術適応」
- オーガナイザー：木内良明（広島大）・石田恭子（東邦大・大橋）
- 「薬物治療の限界」井上賢治（井上眼科病院）
- 「緑内障手術の成績から見た手術の適応」川瀬和秀（岐阜大）
- 「眼圧が低い緑内障患者の手術適応」内藤知子（岡山大）
- 「流出路再建術（360度LOT, LOT ab ext. and int.を含む）の適応」黒田真一郎（永田眼科）
- 「濾過手術（線維柱帯切除術, エクスプレス, チューブ手術）の適応」杉本洋輔（県立広島病院）
- シンポジウム 11 「眼疾患と視野障害」
- オーガナイザー：松本長太（近畿大）・大久保真司（おおくぼ眼科クリニック/金沢大）
- 「網膜疾患と視野障害」篠田 啓（帝京大）
- 「緑内障と視野障害」大久保真司（おおくぼ眼科クリニック/金沢大）
- 「視神経・視路疾患と視野障害」中村 誠（神戸大）
- 「自動車運転と視野」国松志保（東北大）
- 「視野障害による視覚障害者認定」松本長太（近畿大）
- シンポジウム 12 「脈絡膜から網膜疾患を考える」
- オーガナイザー：石田 晋（北海道大）・辻川明孝（香川大）
- 「中心性漿液性脈絡網膜症・Vogt-小柳-原田病における脈絡膜変化」園田祥三（鹿児島大）
- 「加齢黄斑変性における脈絡膜変化」古泉英貴（女子医大）
- 「急性帯状潜在性網膜外層症コンプレックスにおける脈絡膜循環動態と形態」齋藤 航（回明堂眼科・歯科/北海道大）
- 「網膜色素変性における脈絡膜変化」村上祐介（九州大）
- 「糖尿病眼における脈絡膜変化」村上智昭（京都大）
- 「強度近視における脈絡膜変化」森山無価（医科歯科大）
- シンポジウム 13 「眼科臨床医が知っておくべき真菌感染症」
- オーガナイザー：井上幸次（鳥取大）・江口 洋（近畿大・堺）
- 「眼科医のための真菌感染症の基礎知識」亀井克彦（千葉大・真菌セ）
- 「前眼部における真菌感染症の診断と治療」加治優一（筑波大）
- 「真菌種同定法」矢口貴志（千葉大・真菌セ）
- 「真菌性角膜炎多施設前向き全国スタディ」井上幸次（鳥取大）
- 「真菌性眼内炎—日米欧のガイドラインからの治療戦略—」望月清文（岐阜大）
- シンポジウム 14 「角膜移植術の治療選択について考える」
- オーガナイザー：山上 聡（東京大）・妹尾 正（獨協医大）
- 「全層角膜移植白内障同時手術 or 全層角膜移植術後白内障手術」榛村重人（慶應大）
- 「深層前部角膜移植術 or 全層角膜移植手術」妹尾 正（獨協医大）
- 「全層角膜移植術 or 角膜内皮移植術」稲富 勉（京都府医大）
- 「DSAEK or DMEK」小林 顕（金沢大）
- シンポジウム 15 「屈折矯正手術の新展開」
- オーガナイザー：ビッセン宮島弘子（東京歯大・水道橋）・木下 茂（京都府医大・感覚器未来医療学）

- 「強度近視眼に対する屈折矯正手術」神谷和孝（北里大）
「円錐角膜に対する屈折矯正手術」荒井宏幸（みなとみらいアイクリニック）
「眼内レンズ挿入眼に対する屈折矯正手術」根岸一乃（慶應大）
「屈折矯正術後眼に対する屈折矯正手術」中村友昭（名古屋アイクリニック）
「角膜移植眼に対する屈折矯正手術」稗田 牧（京都府医大）
- シンポジウム 16 「医療安全—医事紛争に発展しないために—」
オーガナイザー：白井正一郎（眼科池田クリニック）・松下卓郎（大塚眼科病院）
「医療安全の基本的な考え方」白井正一郎（眼科池田クリニック）
「最近の眼科医事紛争事例から学ぶ」野中隆久（あかしな野中眼科）
「医療事故調査制度と無過失補償—法律家の視点から」児玉安司（新星総合法律事務所/東京大/一橋大）
- シンポジウム 17 「難治性視神経症の診断・治療に対する最近の考え方」
オーガナイザー：奥 英弘（大阪医大）・石川 均（北里大）
「抗 AQP4 抗体陽性視神経炎の診断法とその治療」植木智志（新潟大）
「抗ミエリンオリゴデンドロサイトグリコプロテイン抗体陽性視神経炎の診断と治療」毛塚剛司（東京医大）
「虚血性視神経症（Ischemic optic neuropathy, ION）の診断・治療に対する最近の考え方」中馬秀樹（宮崎大）
「レーベル遺伝性視神経症における最近の話題」中村 誠（神戸大）
- シンポジウム 18 「外保連医療技術の新しい評価」
オーガナイザー：大橋裕一（愛媛大）・山岸直矢（山岸眼科医院）
「平成 28 年度診療報酬改定の問題点と眼科領域への提言」川瀬弘一（聖マリ医大・小児外科/外科学会社会保険委員会連合）
「医療技術の新しい評価軸と眼科手術」村上 晶（順天大）
「眼科医療の「価値」を評価する」山田昌和（杏林大）
- シンポジウム 19 「最新のぶどう膜炎診断基準と治療指針」
オーガナイザー：蕪城俊克（東京大）・毛塚剛司（東京医大）
「新しいサルコイドーシスの診断基準と治療ガイドライン」石原麻美（横浜市大）
「Vogt-小柳-原田病の診断基準および治療指針」南場研一（北海道大）
「ベーチェット病の診断基準と治療指針」後藤 浩（東京医大）
「急性網膜壊死の診断基準および治療指針」高瀬 博（医科歯科大）
- シンポジウム 20 「眼科診療に与える OCT のインパクト」
オーガナイザー：富田剛司（東邦大・大橋）・飯田知弘（女子医大）
「前眼部 OCT」前田直之（大阪大）
「緑内障における OCT のインパクト」板谷正紀（埼玉医大）
「網膜・硝子体の OCT」丸子一郎（女子医大）
「OCT angiography の臨床活用」石羽澤明弘（旭川医大）
「脈絡膜の OCT」園田祥三（鹿児島大）
- 視能訓練士プログラム 「こんなときどうする？内斜視の検査と経過観察」
オーガナイザー：牧野伸二（自治医大）・長谷部佳世子（川崎医大・川崎）
「調節性内斜視の経過観察」矢ヶ崎悌司（眼科やがさき医院）
「プリズムアダプテーションテストの基礎と臨床」長谷部佳世子（川崎医大・川崎）
「画像検査から診る後天内斜視 up to date」西田保裕（滋賀医大）
- ナーシングプログラム「眼科看護の特性と教育を見直す—眼と心のケアを深めるために—」
オーガナイザー：石井 清（さいたま赤十字病院）・大音清香（井上眼科病院）
「眼科医師の立場から眼科看護に期待すること」石井 清（さいたま赤十字病院）
「大学病院での集合教育と眼科看護教育のあり方」阿部由希子（旭川医大）

「眼科単科病院での看護教育と看護連携」上村博子（眼科三宅病院）
「大学病院の看護教育と臨床看護師の育成」小坂絹子〔北里大〕
病院運営プログラム 「医療と消費税」
オーガナイザー：山岸直矢（山岸眼科医院）・杉浦寅男（杉浦眼科）
「医療と消費税」今村 聡（日本医師会）
会長特別企画セミナー「アカデミアによる医療機器開発の成功と今後の課題」
座長：江内田寛（佐賀大）・石井健介〔独立行政法人医薬品医療機器総合機構〕
「医療機器の承認審査及び各種開発支援制度について」市川雄大〔独立行政法人医薬品医療機器総合機構〕
「開発者の立場から：『サンコン Kyoto-CS』の開発を振り返って思うこと」外園千恵（京都府医大）
「企業の立場から：『サンコン Kyoto-CS』の開発を振り返って思うこと」塩田亮一（株式会社サンコンタクトレンズ）
「患者の立場から：『サンコン Kyoto-CS』の開発を振り返って思うこと」湯浅和恵（SJS 患者会）
Special Interest Group Meeting（SIG）
SIG 1 眼科 DNA チップ研究会
SIG 2 眼科再生医療研究会
SIG 3 眼光学アップデート
SIG 4 強度近視眼底研究会
市民公開講座 「いつまでもよく見える喜びのために」
司会：小椋祐一郎（名古屋市大）
座長：湯口幹典（愛知県眼科医会）・千原悦夫（京都府眼科医会）
「緑内障！白内障とは大違い！」相原 一（東京大）
「網膜の再生医療」高橋政代（理化学研究所）
一般演題（講演・学術展示）
インストラクションコース
専門医制度講習会
屈折矯正手術講習会
オルソケラトロジー講習会
羊膜移植講習会
各種セミナー（モーニング、ランチョン、イブニング、フェアウェル）
日本眼科医療機器協会併設器械展示会

事前参加登録 締め切りました。

会費

区分	当日登録
医 師	¥25,000
研修医	¥5,000
大学院生・留学生・コ・メディカル	¥5,000
コ・メディカルサウンダーパス（11/6 のみ参加）	¥3,000
非医師・民間研究員	¥25,000
学生（医療系）・初期研修医	無料

事務局

※詳細は、学会ホームページ（<http://convention.jtbcom.co.jp/70ringan/>）の「参加登録」を参照。
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局内
（旧社名 株式会社 JTB コミュニケーションズ）
〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-10 梅田ダイビル 4F
Tel. 06-6348-1391 Fax. 06-6456-4105 E-mail：70ringan@jtbcom.co.jp
営業時間：9：30～17：30（土・日・祝祭日休み）

The 20th IRSJ (2016)・第16回眼科臨床機器研究会ジョイントセミナー

日時 2016年10月22日(土) 13:00~18:30
会場 横浜シンボジア(〒231-0023 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル9F Tel.045-671-7151)
プログラム The 20th IRSJ (2016) 13:00~15:00

主催: The IRSJ 会長 神谷和孝(北里大)
 オーガナイザー: 川守田拓志(北里大)
 メインテーマ: 「Best Refractive Correction~あなたはどの屈折矯正法を選びますか?~」
 モデレーター: 神谷和孝, 川守田拓志

第16回眼科臨床機器研究会(日本眼科学会専門医認定事業申請中) 15:30~18:30

主催: 眼科臨床機器研究会会長 庄司信行(北里大)
 講演Ⅰ. 「新しい手術用糸」モデレーター: 後関利明(北里大)
 講演Ⅱ. 「前眼部OCT」モデレーター: 飯田嘉彦(北里大)
 講演Ⅲ. 「OCT angiography」モデレーター: 柳田智彦(北里大)

参加登録 本会では、(株)ゆうちょ銀行の振替口座にて、事前登録受け付け。

会費

参 加 費	医師・企業研究員		コメディカル	
	事前	当日	事前	当日
The 20th IRSJ (2016)	4,000 円	5,000 円	3,000 円	4,000 円
第16回眼科臨床機器研究会	4,000 円	5,000 円	3,000 円	4,000 円
2学会共通	7,000 円	9,000 円	5,000 円	7,000 円

主催 北里大学眼科
 〒252-0374 相模原市南区北里1-15-1

Tel.042-778-8464 Fax.042-778-2357

事務局 The 20th IRSJ (2016)・第16回眼科臨床機器研究会ジョイントセミナー事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場2-4-7

スタッフルームタケムラ有限会社内

Tel.03-5287-3801 Fax.03-5287-3802

第131回青森眼科集談会(専門医認定番号 No.59060)

日時 2016年10月30日(日) 9:30~15:00
会場 弘前大学医学部コミュニケーションセンター(〒036-8203 弘前市本町40番地1)

特別講演 石龍鉄樹(福島県立医大)

事務局 〒036-8562 弘前市在府町5 弘前大学大学院医学研究科眼科学講座

責任者: 中澤 満

mitsuru@hirosaki-u.ac.jp Tel.0172-39-5095 Fax.0172-37-5735

申込先 講座事務局 田澤美賀子

mikako@hirosaki-u.ac.jp Tel.0172-39-5095 Fax.0172-37-5735

第55回日本網膜硝子体学会総会

日時 2016年12月2日(金)~4日(日)

会場 ベルサール渋谷ガーデン(〒150-0036 東京都渋谷区南平台町16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー
 Tel.03-5428-5581)

会長 平形明人(杏林大)

**プログラム
(予定)**

招待講演「Complications of Vitrectomy for Retinal Detachment」

演者：Stanley Chang (Columbia Univ.)

シンポジウム 1「疾患登録事業の夜明け」

オーガナイザー：坂本泰二 (鹿児島大), 山下英俊 (山形大), 山本修一 (千葉大)

「疾患登録事業とは」坂本泰二 (鹿児島大)

「網膜剥離が選ばれた理由および諸外国の状況」山切啓太 (鹿児島市立病院)

「登録項目選定の理由」西塚弘一 (山形大)

「現在までの進行状況, 中間解析など」馬場隆之 (千葉大)

「疾患登録事業が今後目指す方向」厚東隆志 (杏林大)

シンポジウム 2「Surgical Treatment for Severe Vitreoretinal Diseases」

オーガナイザー：Stanley Chang (Columbia Univ.), 井上 真 (杏林大)

「Advances in Vitreoretinal Surgery for Wnt-Associated Vitreoretinopathies」Yoshihiro Yonekawa (Massachusetts Eye and Ear Infirmary/Boston Children's Hospital)

「Retinopathy of prematurity: ROP」寺崎浩子 (名大)

「High myopia」生野恭司 (いくの眼科)

「Central retinal artery occlusion: CRAO」門之園一明 (横浜市大)

シンポジウム 3「Fundus Imaging in Diagnosis and Treatment」

オーガナイザー：Glenn J. Jaffe (Duke Eye Center), 岡田アナベルあやめ (杏林大)

「Diabetic retinal diseases and OCT angiography」村田敏規 (信州大)

「Choroidal Imaging of age-related macular degeneration」飯田知弘 (女子医大)

「Imaging of Pathologic Myopia」大野京子 (東医歯大)

「Uveitis and other inflammatory disorder」Glenn J. Jaffe (Duke Eye Center)

教育セミナー 1「裂孔原性網膜剥離手術の基本」

オーガナイザー：池田恒彦 (大阪医大), 日下俊次 (近畿大・堺)

「術前検査の基本」廣田和成 (杏林大)

「若年者の強膜バックリング手術」池田恒彦 (大阪医大)

「Primary vitrectomy」厚東隆志 (杏林大)

「内視鏡手術」喜多美徳里 (京都医療センター)

「難治性網膜剥離に対する強膜バックリング手術」田中住美 (竹内眼科クリニック)

「再手術戦略」石田政弘 (帝京大・溝口)

教育セミナー 2「網膜硝子体疾患の検査法」

オーガナイザー：石田 晋 (北海道大), 近藤峰生 (三重大)

「眼底写真・眼底自発蛍光」古泉英貴 (女子医大)

「蛍光眼底造影検査 FA・IA」森隆三郎 (日本大)

「ERG」町田繁樹 (獨協医大・越谷)

「OCT」伊東裕二 (杏林大)

「OCT アンギオグラフィ (OCTA) の所見と読影のコツ」吉田宗徳 (名市大)

**事前参加登録
(予定)**

2016年6月9日(木)～10月7日(金)消印有効

払込取扱票は、「日本の眼科」6号に綴じ込みのものをご利用のこと。

日本網膜硝子体学会会員の方には、9月に総会ニュースレターとともに送付予定。

申込み時には原則として1人1枚の払込取扱票をご利用のこと。

学会・研究会 ご案内

会費	区分	事前登録	当日登録
	会員医師	15,000 円	18,000 円
	会員医師以外 (コ・メディカル/その他)	7,000 円	9,000 円
	非会員医師・企業	20,000 円	22,000 円
	非会員医師以外 (コ・メディカル/その他)	9,000 円	11,000 円
	コ・メディカルサnderパス*	なし	2,000 円

*12月4日(日)のみ参加可能。

詳細は本学会ホームページの「参加登録ページ」を参照。

問合先 第55回日本網膜硝子体学会総会 事務局
株式会社JTB コミュニケーションデザイン コンベンション2局内
Tel. 06-6348-1391 Fax. 06-6456-4105 E-mail: 55moumaku@jtbcom.co.jp
HP: <http://convention.jtbcom.co.jp/55moumaku/>

角膜カンファランス 2017 第41回日本角膜学会総会/第33回日本角膜移植学会

会期 2017年2月16日(木)～18日(土)
会場 アクロス福岡 (〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 Tel. 092-725-9111)
会長 内尾英一 (福岡大)
テーマ 天空海闊の角膜学
ホームページ <http://www.congre.co.jp/cornea2017/>
プログラム (予定) 招待講演, シンポジウム, 学術奨励賞記念講演, 共催セミナー, 一般口演, ポスター発表, 併設機器展示, アスレチック大会など
演題募集 2016年9月1日(木)～10月6日(木) (予定)
事前参加登録 2016年9月1日(木)～11月30日(水)
事務局 福岡大学眼科学教室 (〒814-0180 福岡市城南区七隈 7-45-1)
Tel. 092-801-1011 (代表) Fax. 092-862-8200
運営事務局 株式会社コングレ九州支社内 (〒810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17-11F)
Tel. 092-716-7116 Fax. 092-716-7143 E-mail: cornea2017@congre.co.jp

第16回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー (日眼生涯教育事業 13772)

テーマ 弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズその1「斜視の臨床と最新情報」
日時 2017年2月25日(土) 14:45～18:15
会場 大阪リバーサイドホテル (JR大阪環状線 桜ノ宮駅 西出口 徒歩2分)
プログラム 「上下斜視の臨床と最新情報」木村亜紀子 (兵庫医大)
「外斜視の臨床と最新情報」菅澤 淳 (大阪医大)
「DVDの臨床と最新情報」野村耕治 (兵庫県立こども病院)
「内斜視の臨床と最新情報」不二門尚 (大阪大)
ワークショップ「レチノスコピー」指導: 湖崎 克, 名誉会員+全メンバー
会費 医師: 3,000 円 非医師: 1,000 円 (いずれも当日登録)
主催 近畿弱視斜視研究会 (不二門尚, 初川嘉一, 木村亜紀子, 三村 治, 三宅三平, 森本 壮, 村木早苗, 西田保裕, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子, 山縣祥隆, 横山 連, 内海 隆) (以上17名・ABC順), 参天製薬株式会社
事務局 内海 隆 (医療法人 内海眼科医院 Tel. 072-626-1223)